

6/11  
(日)

## 燃ゆる感動かごしま国体 ママさんバレーで交流

6月11日、町総合体育館で「燃ゆる感動かごしま国体デモンストレーションスポーツママさんバレー」が開催されました。

県内14のママさんバレーチームが参加。町からは、「mm-n」と「スマイル」の2チームが出場しました。

ママさんバレー協議会会長を務める川添町長は「日頃の練習の成果を十分に発揮し、自然豊かな本町を堪能してください」と歓迎の言葉を述べました。

同大会は、競技をはじめとした地域間の交流やスポーツの楽しむことを目的としており、真剣さ

町内の参加チーム、mm-n(写真上)、スマイル(下)



の中にも、笑顔があふれ、会場内は和やかな雰囲気になりました。

6/12  
(月)

## 商工会ロードミラー清掃 交通安全に貢献できたら

長島町商工会は6月12日、商工会の日に併せて毎年恒例の、町内のロードミラー清掃を行いました。

参加者は、同商工会役員・青年部員と長島町建友会の会員を合わせて37人。車に清掃用具を積んで各地区を巡回しました。

当日は、279基のロードミラーを一つひとつ丁寧に磨き上げていきました。

同会の木場盛二会長は「町民のかたがたの交通安全に貢献できたら」と話しました。

ロードミラーを丁寧に磨き上げる会員



6/14  
(水)

## 町内施設などにジャガイモを寄贈 つながりを大切にしたい

エグチベジフル出荷生産者組合は、6月14日、町内の介護施設や保育園、幼稚園にジャガイモを寄贈しました。

これは同組合が、コロナ禍、町民に元気になってほしいとの思いから始めた取り組みで、今年で3年目を迎えます。

今回は、通常のジャガイモに加えて、貴重な品種グランドペチカ(種苗生産中止)を町民にできるだけ多く寄贈したいとの思いから、多めに貯蔵していました。

エグチベジフル株式会社の江口六甲さんは「ジャ

グランドペチカを手渡す江口さん



ガイモで皆さんを元気にしたいとの思いで始めたが、今では逆に自分が元気をもらい、年に1度の楽しみになっている」と笑顔で話しました。